

深社協だより



新年のあいさつ

社会福祉法人 深浦町社会福祉協議会
会長 新 岡 重 治

新年あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、輝かしい新年をお迎えのことと心よりお喜び申し上げますとともに、常日頃、本会の事業推進につきまして、格別のご支援ご協力をいただいていることに対し、厚くお礼申し上げます。

しかしながら、新年早々、能登半島地震が発生し、被災地の状況に心が痛む思いです。お亡くなりになりました方々に謹んでお悔やみを申し上げますとともに、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症の5類移行を機に、徐々にコロナ禍前の生活に戻りつつありながらも、燃料費や物価の高騰による生活への影響は計り知れないものがあります。急速な社会変化は、経済的な格差拡大を助長し、社会的に孤立する人や生活困窮者が増加させるなど、個人が抱える問題も複雑化、多様化してきているのが実情です。

国や県が進める「地域共生社会」の実現においては、各種福祉制度はもとより、

分野を超えた制度の連携のもと、市町村単位での包括的な支援体制の整備が求められています。

社会福祉協議会としても、これまでの実践を活かした地域福祉推進の中核的団体としての役割を明確にし、住民が安心して生活できる地域社会の実現に向けて、事業の推進に取り組むことが必要とされており、深浦町社会福祉協議会としても、今年度から第三次地域福祉活動計画の「支えあい共に築く健康福祉のまち 深浦」の基本理念を基に、地域福祉活動に取り組んでいるところであります。

本年も、役員一同、引き続き皆様の信頼や期待にお応えするため、行政はじめ、町内の社会福祉法人ほか、福祉分野以外の皆様との連携を図りながら、地域福祉の推進に向け更なる努力を続けて参りますので、一層のご支援・ご協力を心からお願ひ申し上げますとともに、皆様方にとりまして、この一年が幸多き年になりますよう心からお祈り申し上げます。

令和六年一月吉日

いきいき交流会

一人暮らし高齢者の集い

去る12月5日、ゆとりにおいて、いきいき交流会が開催され、約100名の方々が参加し楽しい一日を過ごしました。

交流会では青い鳥保育園のかわいい園児たちによる遊戯に、うたごえサークルおけらによる歌や、恒例となった岩谷勇御一行の民謡と生の三味線の迫力ある演奏に、参加者は大きな拍手で応援していました。



青い鳥保育園の園児たち

令和5年戸別募金実績

No.	地区名	件数	金 額
1	船 作	69	34,500
2	横 磯	90	45,000
3	3 区	100	50,500
4	4 区	31	20,000
5	5 区	34	17,000
6	6 区	89	44,600
7	7 区	33	16,300
8	崎の町	83	42,500
9	川原町	52	26,000
10	1 2 区	80	40,000
11	長慶平	16	8,000
12	東 野	34	17,000
13	広 戸	119	59,500
14	相野山	43	21,500
15	塩見崎	63	31,500
16	松 原	15	7,500
17	麩 木	122	61,000
18	風合瀬	143	71,500
19	晴 山	49	24,500
20	田野沢	92	46,000
21	北金1区	100	50,000
22	北金2区	122	61,000
23	北金3区	69	34,500
24	関	121	60,500
25	柳 田	86	43,000
26	岩 坂	72	36,000
27	沢 辺	104	51,800
28	岩 崎下	71	35,500
29	岩 崎中	63	31,500
30	岩 崎上	108	54,000
31	正 久	111	56,000
32	森 山	26	13,000
33	松 神	44	22,000
34	黒 崎	59	29,500
35	大 間越	77	34,700
計		2,590	1,297,400

(令和6年1月19日現在)

令和5年度
共同募金中間報告

- 一般募金額 1,297,400円
- 街頭募金額 29,868円
- 学校募金額 74,845円
- 職域募金額 0円
- その他 195,368円

計 1,597,481円

《目標 1,690,000円》

(令和6年1月19日現在)

赤い羽根共同募金運動における皆様から寄せられた募金の中間報告をお知らせします。

ありがとうございます！
共同募金中間報告

1月19日現在、目標額には達しておりませんが、3月31日まで実施しておりますので、引き続き皆様のご理解とご協力をお願いいたします。



深浦小学校の生徒より赤い羽根の寄付

「日常生活自立支援事業」 ～あっぷるハート～

「日常生活自立支援事業」とは、自分一人で契約などの判断をすることが不安な方やお金の管理に困っている方に、福祉サービスの利用手続きの援助や代行、それに伴う日常的金銭管理等のサービスを提供する事業で、深浦町社会福祉協議会が窓口となり相談を受け付けています。

- 福祉サービスの内容や利用手続きの方法がわからない
- 計画的にお金を使いたいけどいつも迷ってしまう
- 最近物忘れが多く預金通帳やハンコをなくしてしまう

等でお困りの方がいらっしゃいましたら、ご相談ください。

※金銭管理のみを目的とした利用についてはご利用いただけません。

○利用料金

- ・相談から契約の締結までの情報提供や助言・・・無料
- ・福祉サービスの利用の援助や、必要な日常的金銭管理サービスを伴う利用料・・・1,500円

※生活保護受給者は無料です。

◆相談・お問い合わせ◆ 深浦町社会福祉協議会 ☎74-3111



**あなたもシルバーバンクに
登録しませんか？**

シルバーバンクは、就業を通じて、高齢者の生きがいや健康維持、地域社会づくりに寄与することを目的としています。

「長年の経験や技能を活かして働きたい」「地域の役に立ちたい」「生きがいを見つけたい」など、おむね55歳以上の方で働く意欲のある健康な方なら、なたでも登録できます。

現在会員30名程です。特にこれからの時期だと除雪が主な活動になりますが、年々高齢化が進み活動できる方が限定されており、依頼があった場合に対応できないことが多くなっています。

ぜひ、地域の担い手として活動してみませんか？

○主な仕事内容

除雪、機械除草、管理、
植栽、軽作業 等

○1時間500円
（1,000円）

※一定の就業日数や収入が保証

されるものではありませんので、ご了承ください。
問合せ先

深浦町社会福祉協議会

74-3111

**老人クラブ女性部
各施設へタオル配布**

12月4日（月）深浦町老人クラブ連合会女性部により、町内8か所の老人福祉施設へ、タオルの寄付活動を行いました。

町内21か所の老人クラブ会員から264枚のタオルが集まり、女性部の大高部長・山崎副部长・小角副部长らにより各施設へ届けられ、受け取った施設の職員からは「ありがとうございます」とのお言葉を頂きました。



老人クラブ女性部よりタオルの寄付

生活福祉資金

教育支援資金の紹介

■生活福祉資金とは

低所得者、障害者または高齢者に対し、資金の貸付と必要な相談支援を行うことにより、その経済的自立支援及び生活意欲の助長促進並びに在宅福祉及び社会参加の促進を図り、安定した生活を送れるようにすることを目的とした制度です。

また、この制度を利用するにあたり、他制度優先の原則があります。金融機関等の借り入れが困難な場合に本制度を利用することになります。もし本制度を利用して、他の借り入れが可能になった場合には、そちらの利用を優先させ、本制度の利用はできなくなります。

なお、母子・父子家庭の方は母子・父子・寡婦福祉資金貸付制度が優先になります。

【貸付対象】

貸付の対象となる低所得世帯とは、おおむね市町村民税非課税程度または生活保護法に基づく生活扶助算定基準の1・7倍以下の世帯となります。

詳しい内容の確認や貸付の相談については町社協までお問い合わせください。
今回はその中の「教育支援資金」をご紹介します。

■教育支援資金

【貸付限度額】

①教育支援費

- ・ 高等学校 月3万5千円以内
- ・ 高等専門学校・短期大学 月6万円以内
- ・ 大学 月6万5千円以内

②就学支度費

50万円以内

【据置期間】

卒業後6ヶ月以内

【償還期限】

10年以内

【貸付利率】

無利子

※償還期限が過ぎた場合は残元金に対し延滞利子が加算されます。

【連帯保証人】

不要

※ただし連帯借受人必要

■申込に必要な書類
事務局に備え付けの「生活福祉資金借入申込書」等申込書類のほか、所得を証明する書類等の添付書類が必要となります。

今年も賑やかに

「新年ふれあい交流会」

1月13日（土）深浦町フィットネスプラザゆとりにおいて、「赤い羽根共同募金NHK歳末たすけあい寄附金」を活用した、新年ふれあい交流会が、深浦町心の福祉会（身体障害者福祉会）を中心に開催されました。

当日は雪の予報でしたが、晴よりお日様が顔を出し、明るい雰囲気のもと実施されました。心の福祉会の会員の方々に参

善意の窓

- 深浦町グラウンドゴルフ協会 10,400円
- 匿名希望 30,000円

（令和5年11月18日～令和6年1月19日）

ご芳志、誠にありがとうございました。皆様方からいただいた寄附金は、町社協事業や運営のために、幅広く有効に利用させていただいています。



集中力を高めて（スカットボール）

加していただき、ゲームやカラオケなどにより楽しいひと時を過ごしました。

令和6年能登半島地震

災害義援金募集

令和6年1月1日に発生した能登地方を震源とする地震により、北陸地方を中心に人的及び家屋への甚大な被害が発生し、複数の市町村に災害救助法が適用されました。

このことから、深浦町共同募金の義援金を募集しています。お寄せいただいた義援金は、中央共同募金会により取りまとめられ、被災市町村を通じて被



心の福祉会参加者全員で記念撮影

災者へ配分されます。なお、被災県ごとにも義援金受入窓口を設けておりますので、詳細はHP等をご確認ください。か、深浦町社会福祉協議会までお問合せください。皆様のご支援、ご協力をお願いいたします。

社会福祉 法人 深浦町社会福祉協議会

〒038-2324
 深浦町大字深浦字中沢34-1
 深浦町フィットネスプラザ「ゆとり」内
 TEL 0173-74-3111
 FAX 0173-74-4488
 URL <https://www.fukaura-shakyo.com>
 E-mail fukasha@fukaura-shakyo.com

